

リスクガバナンス研究会

- 最終更新日 (2007/11/18 Sunday 02:07:05 JST)

リスクガバナンス研究会のお知らせ 農業バイオテクノロジーをめぐる科学と政治 英国オープン・ユニバーシティのLes Levidow氏をお招きして、下記の研究会を開催します。ご関心のある方は、ぜひご出席ください。また、資料等の準備のため、参加される方は、出席の旨、本案内後半の連絡先にお知らせいただければ幸いです。【日時・会場・報告者】日時：11月6日(火) 14:00-17:00場所：東京大学 山上会館 203号室 http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html 報告者：Dr. Les Levidow ?????????????? Senior Research Fellow, Faculty of Technology, Open University 【プログラム】14:00 - 15:30 「WTOにおける農業バイオテクノロジー論争：正統性問題としての国際規制」"The WTO agbiotech dispute: transnational regulation as a legitimacy problem" 15:40 - 17:00 「農業バイオテクノロジーを民主化する?：欧州における農業バイオテクノロジー評価への市民参加」"Democratising agri-biotechnology? European public participation in agbiotech assessment" 【報告者について】Levidow氏は、英国オープン・ユニバーシティの上級研究フェローで、同大学技術学部のバイオテクノロジー政策グループ(Biotechnology Policy Group)のメンバーとして、長年、欧州の遺伝子組換え農作物規制など農業バイオテクノロジー政策に関する第一線の研究者の一人です。これまでに、このテーマに関する数多くの共同研究を行っています。(下記の【参考リンク】参照) 今回の研究会では、WTO(世界貿易機関)における農業バイオテクノロジー貿易論争と、欧州での農業バイオテクノロジーの評価への市民参加に関する研究報告をしていただきます。【参考リンク】Levidow氏の紹介 <http://dpp.open.ac.uk/people/levidow.htm> Biotechnology Policy Group (BPG)のホームページ <http://technology.open.ac.uk/cts/bpg.htm> BPGのResearch Projects <http://technology.open.ac.uk/cts/bpgprojects.htm> BPGの出版物 <http://technology.open.ac.uk/cts/bpgpubs.htm> 【連絡先】東京大学大学院 法学政治学研究科産学官連携研究員松尾真紀子 matsumaki@u-tokyo.ac.jp ([at]を@に置き換えてください。) 東京都文京区本郷7-3-103-5841-1513(直通) 出席の連絡の際には、下記項目を明記ください。お名前：ご所属：ご連絡先(メールアドレスまたはお電話番号)： 【本研究会について】「リスクガバナンス研究会」は、日本学術振興会 人文・社会科学振興プロジェクト研究事業「科学技術ガバナンス」プロジェクト(プロジェクト・リーダー：城山英明・東大院法・政)の「日本のリスクガバナンス・システムの実態解明と再構築の提言」(グループ長：平川秀幸・大阪大学コミュニケーションデザイン・センター)が主宰する研究会です。